

## リスクファクター



歳より後  
経年齢：  
下  
2) 閉  
が11歳以  
1) 初経年齢：早い(初経  
が11歳以  
11) 乳がん家族歴：関係あ  
り(乳がん全体の5~10%が  
家族性乳がんです。乳がんの  
発症に強く関係する遺伝子が  
ません)

## 心当たりありますか?

## 克服へ

■乳がん編

【2】工藤 明敏

がん

て、必ず乳がんになるわけで  
ありません。早期発見が大  
切です。次の1~13の項目に  
いくつ該当しますか。

1) 初経年齢：早い(初経  
が11歳以  
11) 乳がん家族歴：関係あ  
り(乳がん全体の5~10%が  
家族性乳がんです。乳がんの  
発症に強く関係する遺伝子が  
ません)

2) 閉  
が11歳以  
1) 初経年齢：早い(初経  
が11歳以  
11) 乳がん家族歴：関係あ  
り(乳がん全体の5~10%が  
家族性乳がんです。乳がんの  
発症に強く関係する遺伝子が  
ません)

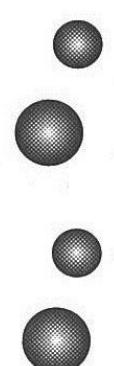
3) 初産年齢：遅い(初産  
が35歳以上では26歳初産と比  
べて危険率は1・6倍)
4) 出産授乳：経験なし(授  
乳すると血中エストロゲン濃  
度低下期間が長くなります)
5) アルコール：関係あり  
(多飲は乳がん発生を高め、  
少量では危険率を下げます)
6) 体重：肥満(閉経後肥  
満はリスクを増加、閉経前肥  
満はリスクを減少します)
7) タバコ：関係あり(危  
険率は1・3~14・8倍)

8) 不妊治療：関係なし

9) 豊胸術：関係なし

10) ストレス：関係なし(乳  
がんになりやすい性格はあり  
ません)
11) 乳がん家族歴：関係あ  
り(乳がん全体の5~10%が  
家族性乳がんです。乳がんの  
発症に強く関係する遺伝子が  
ません)

## 暮らしの広場



II日本のデータでは明らかで  
はありません)

3) 初産年齢：遅い(初産  
が35歳以上では26歳初産と比  
べて危険率は1・6倍)

4) 出産授乳：経験なし(授  
乳すると血中エストロゲン濃  
度低下期間が長くなります)

5) アルコール：関係あり  
(多飲は乳がん発生を高め、  
少量では危険率を下げます)

6) 体重：肥満(閉経後肥  
満はリスクを増加、閉経前肥  
満はリスクを減少します)

7) タバコ：関係あり(危  
険率は1・3~14・8倍)

8) 不妊治療：関係なし

9) 豊胸術：関係なし

10) ストレス：関係なし(乳  
がんになりやすい性格はあり  
ません)

11) 乳がん家族歴：関係あ  
り(乳がん全体の5~10%が  
家族性乳がんです。乳がんの  
発症に強く関係する遺伝子が  
ません)

分かっています。この遺伝子  
はもともと乳がんの増殖を抑  
える役割を担っていますが、  
この遺伝子に異常が起こると  
乳がんが発症しやすくなりま  
す。ピルの服用を中止する  
と乳がんへの影響は消失し始  
め、統計的には中止後10年た  
つとリスクの増加は完全に消  
えます)

12) 避妊ピル：関係わずか  
にあり(妊娠の間隔を空ける  
ために避妊ピルを使用してい  
る女性では、乳がんのリスク  
が高くなることはありません)

13) 閉経後ホルモン補充療  
法：関係わずかにあり(乳が  
ん発生をわずかに増加しま  
す)

ん。ピルを継続して服用して  
いる若い女性では、服用期間と関  
係II日本のデータでは明らか  
ではありません)

大豆食品(イソフラボン)  
の摂取が乳がんリスクを減少  
すると言われているようです  
が、摂取で乳がんリスクが減  
少するかどうかは証拠不十分  
です。乳がんに限らず、発が  
ん予防のために食品サプリメ  
ントを服用することは勧めら  
れません。

家族性乳がん 遺伝による  
乳がんで病状経過は良好とい  
われる。診断基準は次の二つ  
による。(1)親・子・姉妹のう  
ち3人以上が乳がん (2)親・  
子・姉妹のうち2人が乳がん  
で、40歳未満の若年発症者、  
両側乳がん患者、他の臓器の  
がんを合併、男性乳がんの一  
どれかに該当する。

乳がんの啓発シンボル「ピンクリボン」

外科部長  
(阿知須共立病院診療部長、  
II第2、4火曜日掲載)